

令和6年度 第2回みなかみ町教育委員会（臨時会）議事録

1. 招 集 年 月 日 令和6年6月6日（木）
2. 開 催 日 時 令和6年6月8日（土） 午後3時00分
3. 開 催 場 所 みなかみ町中央公民館 教育委員会事務局教育長室
4. 出 席 者 氏 名 田村義和・利根川太郎・阿部剛・登坂季子
5. 欠 席 者 の 氏 名 根津公安
6. 議 長 の 氏 名 田村義和教育長
7. 事 務 局 出 席 者 吉田武春・木樽晴彦
8. 会 議 録 署 名 委 員 4 番 委 員 登坂季子
9. 本日の会議に付議した議件
 日程第1 会期の決定及び会議録署名委員並びに書記の指名
 日程第2 報告第3号 6月4日に実施した内科検診の説明会について

10. 開会 午後3時00分

日程第1、会期の決定及び会議録署名委員並びに書記の指名についてを議題とし、会期は本日1日限りとする事で決定。会議録署名委員を4番登坂季子委員、書記に吉田武春学校教育課長を指名する。

日程第2、報告第3号6月4日に実施した内科検診の説明会についてを議題とし、教育長より説明。

（教育長）

報告書に基づき説明会の内容・流れ・質疑応答の説明を行う。

（事務局）

教育長説明の補足を行う。

（教育長）

今後の対応について説明を行う。

（阿部委員）

電話はマスコミからか。

（事務局）

マスコミは共同通信社と毎日新聞、他はニュースなどを見た一般の方。

（利根川委員）

以前は学校医と検診前に話し合うことが義務づけられており、検診内容の確認を行っていた。今回は昨年と同じということで簡易的であったとあるが。

（教育長）

昨年と同じだったので簡易的であったようだ。

(利根川委員)

学校医は昨年と同じように検診を行っているというが。

(教育長)

学校医は昨年と同じように行っていると言うが、養護教諭は昨年は行っていないと言っている。

(阿部委員)

同じように行っていたら、この騒ぎが昨年あったはず。

(登坂委員)

保護者からは、学校医は100%診えていると言っているが、診ていない児童もいたらしく、学校医の話と整合性がとれないため、保護者が納得していないのではないか。

(利根川委員)

学校医はその道の専門なので検診より診療に重きを置いていたと思う。教育委員会の対応は問題ないと思う。子供や保護者へのケアが大切。

(登坂委員)

検診時の様子が低学年から高学年に伝わり、先生に伝えられたようだが、子供に寄り添う対応を行うべきであったと思う。

(利根川委員)

騒ぎになった時、管理職に話が行かなかったのか。

(教育長)

なかったと聞いている。

(利根川委員)

養護教諭が止めるべきだったと思う。

(教育長)

それは難しいと思う。学校医にどれだけ気を遣っているか考えたら、検診を中断させるなどできない。養護教諭を責めることはできない。本人は、相当責任を感じている。

(事務局)

低学年が終わった時点で、養護教諭から診察方法について伺ったようだが、専門的な回答が返ってくれば、そこで会話は終わる。管理職が様子を見に行けば良かったかもしれない。そういう意味では、本件は関係者全員の責任で謝罪するということ。

(阿部委員)

現場では言えなかったと思う。今後は、検診方法を明確にして保護者に伝え理解を頂く。県教委に共通のマニュアルをお願いしても良いのではないか。

(事務局)

学校の検診では、検診項目が決められており、その他の欄もあるが、今回、学校医が行った検診は「行うべき項目」ではなく、「行うなら事前に了解を得る」という見解であり、そこは県教委も町も同じ。皆様から種々意見を頂いたので、これらを参考に今後の対応を行いたい。また、第三者委員会については関係機関等を含め検討したい。皆様におつなぎする事案が生じたら改めて連絡する。

(阿部委員)

マスクミ対策は大丈夫か。

(事務局)

マスクミ対応について説明。

(阿部委員)

登下校の時に取材が行われる可能性が高いので、PTAを通じて配慮をお願いしたらどうか。

(事務局)

月曜日から職員を派遣し対応したい。

－ 報告終了 －

以上で、本日予定された議事はすべて議了したので、令和6年度第2回みなかみ町教育委員会（臨時会）を閉会する。

11. 閉会 午後4時28分